

令和2年5月29日

## 保健医療技術学部学生の皆様へ対面授業（実習等）について

保健医療技術学部 学部長 川良 徳弘  
教務委員長 西方 浩一

今年度、大学に入ることもできない中で、遠隔授業で日々学習に取り組んでおられる皆様に深く敬意を表します。さて、新型コロナウイルス感染の新規患者数の減少に伴って、5月25日に東京都と埼玉県を含む5都道県の緊急事態宣言が解除されました。また、東京都と埼玉県による教育機関への施設使用停止の要請が解かれました。文京学院大学では6月以降学内において部分的に対面授業（実習等）が開始されることになりました。その対象となる国家資格に伴う実習・実技・実験科目等を扱う保健医療技術学部では、学生の皆様の安全確保を十分配慮し順次開講する計画を立て、準備を進めています。

6月に学内で実施される科目は、保健医療技術学部の臨床検査学科3年生と看護学科3年生に限られます。詳細は両学科から学科学年のチームス、ないしB'sLINKで配信されます。いわゆる3密を避けるために、少人数ずつに分けて日程が組まれます。ご自分の日程をよく確認してください。7月以降に学内で実施する科目についても、準備が整えば、B'sLINK等を介し皆様に伝達いたします。

大学への入構は、引き続き制限されています。学生各位が学内で行われる対面授業（実習等）の対象者であることで入構が許可されます。入構と退出は、担当の教職員によって管理されます。予定の授業日時に合わせて入構し、終了後速やかに退出してください。対面授業（実習）に出席するにあたって、健康状態の自己チェックが求められます。新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（別紙）を参考にして、今から健康管理シートを日々記入して、持参してください。入構にあたってはマスクを着用し、手指消毒などの感染対策を必ず実行してください。

対面授業（実習等）はあくまでも一部の科目で行われ、遠隔授業も並行して行われます。実施予定に合わせて、両授業に対応できるように準備を進めてください。皆様の安全を優先して、対面授業（実習等）が実りあるものになるように最善を尽くしていきます。

# 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル 学生用

<p>登学前</p>	<p>■朝(起床時)に体温を測定する。</p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>A : 個々の平熱(目安として37.5℃未満)、かつ症状* がない → 登学する</p> <p>B : 37.5℃以上の場合(症状* の有無に関わらず) → 自宅待機 クラスアドバイザーに電話連絡 (連絡がつかない場合はメールでも可)</p> <p>C : 37.5℃未満でも症状* がある場合 → 可能な限り自宅待機 クラスアドバイザーに電話連絡 (連絡がつかない場合はメールでも可)</p> <p>* 症状 : 風邪症状(咳、鼻汁、咽頭痛 など)、強い倦怠感、味覚異常</p> </div> <p>■朝食をきちんと摂取する。 きちんと食事を摂取することにより、免疫力を向上させる。</p>
<p>通学</p>	<p>■マスクを着用し、車内では会話をしない。</p> <p>■できる限り人との距離をとる。</p> <p>■特に公共交通機関を利用する際は、壁(窓、ドア)側を向いて、換気を率先しておこなう。</p>
<p>大学に到着</p>	<p>■教室等に入室する前に手を洗う。←</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流水と石けんで手を洗う。 (ウイルスは流水で除去できるため、石けんが無い場合は流水のみでもよい)</li> <li>・速乾性アルコール消毒薬を用いる場合は、乾燥するまで充分にすり込む。 (よく刷り込ませて乾燥させることが大事)</li> </ul> <p>■体温を測定する(体温計を持参する)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し落ち着いて(10～15分程度安静にして)から測定する。</li> <li>・測定後の対応は、【二二】の内容に準ずる。</li> </ul>
<p>授業を受ける</p>	<p>■各授業開始前には、必ず手洗いをおこなってから、教室に入室する。 ←</p> <p>■できる限り一人以上の間隔をかえて着席し、率先して換気をする。</p> <p>■授業中もマスクを着用する(予備のマスクを持参する)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクが濡れたり破れたりした場合は、速やかに新しいマスクに交換する。</li> </ul>
<p>昼食</p>	<p>■昼食前に体温を測定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食前に体を動かした場合は、少し落ち着いて(10～15分程度安静にして)から測定する。</li> <li>・測定後の対応は、【二二】の内容に準ずる。</li> </ul> <p>■昼食前に必ず手洗いをする。←</p> <p>■グループでの摂取は避け、できる限り人との距離をとって摂取する。 (2m以上離れることが望ましい)</p> <p>■会話をする際は、マスクの着用やハンカチで口元を覆うなどする。</p>
<p>授業終了後 (帰宅時)</p>	<p>■通学時の注意事項に準じて、直帰する。 避けがたい用事を除き、原則自宅へ直帰する。</p>
<p>帰宅後</p>	<p>■手を洗う。←</p> <p>■夕食をきちんと摂取する。</p> <p>■就寝前(20～21時頃)に体温を測定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事や運動、入浴などの直後を避けて測定する。</li> <li>・37.5℃以上の場合(症状* の有無に関わらず)は、【二二】の内容に準ずる。</li> </ul> <p>■十分な睡眠をとる。 睡眠をとることにより、免疫力を維持・強化する。</p>

ドアノブ、電車やバスのつり革、エスカレーターの手すり、スイッチ(エレベーター、室内電気等)などに触れ、手にウイルスが付着している可能性があることを認識し、こまめに手洗いをおこなう。

○健康管理は、各自で責任をもっておこなう。  
○健康管理シートに体温や症状等について記載し、いつでも提示できるように携帯する。  
○いつもと違うことがあれば、かかりつけ医等に電話で相談し、その結果をクラスアドバイザーに報告する。

## 健康管理シート

学籍番号 \_\_\_\_\_

学生氏名 \_\_\_\_\_

日付 (曜日)	検温実測値		解熱剤内服 の有無	症状の有無						
				咳嗽	喀痰	鼻汁	味覚異常	咽頭痛	倦怠感	その他
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								
/ ( )	朝	°C								
	昼	°C								
	夜	°C								

- 朝(起床時)、昼(昼食前)、夜(20～21時頃/就寝前)体温を測定する。
- 風邪症状がある場合は、無理に登学せず自宅待機とする。
- 各授業開始前に、必ず手洗いを実施する。

※ 健康管理シートは自己にて記載し、いつでも提示できるように携帯する。